

第1回 北のケア環境改善フォーラム

— 疲弊する看護を救う —

2025年モデル実現に向けて、病院・病床の機能分化や連携が進む中、医療を取り巻く環境は大きく変化しています。近年の高齢者人口増加に伴う医療ニーズの多様化と、それに対する療養環境のあり方、また医師及び看護師不足による負担の増加、モチベーションアップ・業務効率アップを目的とした職場環境の改善等、医療提供のあり方の検討が重要となっています。

本フォーラムでは、「より良い療養環境創り」の視点から医療従事者、患者の満足度を高める療養環境改善について解説・ディスカッション致します。

■ 日 時: 2015年 **7月3日** [金] 13:30~17:30 (受付開始 12:30 ~)

■ 定 員: 150名

■ 参加対象: 医療従事者

■ 会 場: ACU/アキュ 1614 (大研修室) / アスティ45 16F
(札幌市中央区北4西5 アスティ45) <http://www.acu-h.jp/>

ホームページよりオンライン登録 ▶ <http://www.carecom.jp/seminar/>

参加費
1,000円
*資料代含む

第1部 [講演]

13:40~14:30 (50分)

テーマ / 『疲弊する看護(師)を救う』

座長: 池川 充洋 株式会社ケアコム 代表取締役社長
講師: 中村 恵子氏 札幌市立大学 副学長・看護学研究科長

第2部 [招待講演]

14:40~15:30 (50分)

テーマ / 『職員にやさしい病院とは — 急性期病院における働きやすい環境づくり』

座長: 中村 恵子氏 札幌市立大学 副学長・看護学研究科長
講師: 松本 ゆかり氏 伊勢赤十字病院 看護副部長

<休憩 20分>

第3部 [パネルディスカッション]

15:50~17:30 (100分)

テーマ / 『より良い療養環境の実現』

座長: 中村 恵子氏 札幌市立大学 副学長・看護学研究科長
パネリスト: 上田 順子氏 旭川医科大学病院 副病院長・看護部長
萩原 直美氏 札幌医科大学附属病院 副院長・看護部長
斉藤 雅也氏 札幌市立大学デザイン学部・大学院デザイン研究科 准教授
※特別発言: 蓮見 孝氏 札幌市立大学 理事長・学長

懇親会のご案内

セミナー終了後、懇親会をご用意しています。ぜひ、ご参加ください。(懇親会費1,000円)

主催: 株式会社 ケアコム

協賛: 株式会社竹山、日本光電北海道株式会社

後援: 北のケア環境研究会、北海道病院協会、全日本病院協会北海道支部
日本病院会北海道ブロック支部、北海道看護協会、株式会社病院新聞社

ケアコム

株式会社 竹山

NIHON KOHDEN